

# 市民のひろば

## 市民伝言板

サークル会員の募集や  
イベント情報をお知らせします

### 山本祐司展・日本雅人会書展

山本祐司の個展と、書道教室の会員の書展。漢字、仮名、刻字等、150点以上の作品を展示します。

時 4月4日(木)～8日(月)午前9時～午後5時(4日は午後1時から、8日は午後4時まで) 場 市民ギャラリー  
問 山本祐司さん(☎080(3675)7356)

### ヨガ体験講座

健康で、若々しく楽しく生活していくために、ヨガで自分をどんどん変えていくことができます。

時 4月3日(火)・10日(火)・17日(火)・24日(火)午後7時～9時 場 中部福祉センター 対 60歳以下 料 1回500円  
申 神谷愛子さん(☎090(1745)2188)へ

### 安祥フォトサークル写真展

安祥公民館自主グループ会員の、自慢の風景・生物・花写真を展示します。気軽にお越しください。

時 4月12日(木)～15日(日)午前9時～午後5時(12日は午後1時から、15日は午後4時まで) 場 市民ギャラリー  
問 鈴木昌昭さん(☎75)3779)

### 山口治子写真展Part12

カナダ・アメリカ西部の大自然とメキシコの世界遺産等の写真35点を展示します。

時 4月18日(木)～22日(月)午前9時～午後5時(22日は午後4時まで) 場 市民ギャラリー  
問 山口治子さん(☎76)3781)

### 第19回日本画 遊の会展

花・風景・人物等、会員の日本画・スケッチを展示します。

時 4月26日(木)～29日(日)午前9時～午後5時(29日は午後4時まで) 場 市民ギャラリー  
問 神谷恒行さん(☎74)1325)

### 第3回水彩画「い・ろ・い・口」4人展

4人の作者それぞれの手法で描いた水彩画展。水彩の魅力と可能性を発見できる楽しい展覧会です。

時 5月1日(火)～6日(日)午前9時～午後5時(6日は午後4時まで) 場 市民ギャラリー  
問 石井成久さん(☎090(7678)8991)

### 鷺友会柴田秋水米寿展 併催門下生書道展

書を始めて六十余年、近年書いた作品や、門下生の作品を展示します。お誘い合せの上ご覧ください。

時 5月4日(木)～6日(日)午前9時～午後5時(6日は午後4時まで) 場 市民ギャラリー  
問 柴田秋水さん(☎75)6171)

### 親子リズムどんぐりクラブ 会員募集

リズム遊びで思いきり体を動かしましょう。ママもよい運動になりますよ。

時 毎週(木)午前10時～11時30分 場 北部福祉センター  
対 0～3歳児と保護者 料 月額500円  
問 古田知子さん(☎090(3937)9541)

### 注意事項

- 掲載希望者は、掲載月の3カ月前の1日(出)(日)(祝)の場合は、その翌開庁日)午前9時から電話で広報広聴係(☎71)2202)へ。掲載している各情報については、それぞれの問合せ先へ。
- ※掲載は先着順。ただし、過去に掲載していない団体を優先します。8月1日号分は5月1日(火)から受け付けます。掲載基準等の詳細は同係まで問い合わせてください。

### JOY! ピラティス 会員募集

体のクセや歪みを知り、本来の体に戻してスッキリしませんか? 30～60代の女性中心で活動しています。

時 毎月第2・3・4(木)午前10時～11時30分 場 東部公民館 料 月額2500円 他 体験での参加も可(1回500円)  
問 池田まきこさん(☎090(3948)8546)

時 とき 場 ところ 内 内容 講 講師 対 対象  
定 定員・募集人数 料 会費・入場料等 持 持ち物  
他 その他 申 申込み方法等 問 問合せ先

# ほっとタイ夢

訪問看護師として地域の在宅医療を支える

山田 万理<sup>まり</sup>さん (訪問看護ステーション「オレンジ」管理者)

県内公立病院でがん患者の緩和ケアに10年携わった後、同院を退職し訪問看護師に転身。



サービス利用者の在宅生活をサポートしています。柔和な笑顔、穏やかな話しぶり、時に大きく頷き、時にそうだねえと深い共感を示しながら話にじっと耳を傾ける様子からは、利用者<sup>しん</sup>に真摯に寄り添う姿が透けて見えるよう。お話を伺いました。

### ◆医師やヘルパーらと連携

利用者の皆さんには、どう暮らしていきたいのか、どう生涯を閉じたいのか、個々に望む形があります。私の仕事は、利用

者さんが在宅で希望通りの生活ができるよう支えること。病院では緊張してうまく説明できず「大丈夫です」と答えてしまう方もいて、その不安な気持ちが見逃される場合もあります。訪問看護では、利用者さんの思いや願いを聞き出し、医師・看護師・ヘルパー・ケアマネジャーと連携し、より良い対応を図ります。



### ◆最期まで自分らしく生きて

前職は病棟勤務で常に多くの患者を担当し、一人ひとりにじっくり関われないジレンマに苦しみました。また、家に帰った

いと訴えながら病室で亡くなっていく患者さんは少なくなく、それらの経験が訪問看護の道を選ぶきっかけとなりました。

この2年半、在宅で看取った利用者さんは30人。家族や親戚に囲まれ、思い出の歌を皆に歌ってもらいながら旅立った方もありました。看取り後、「あなたがいて良かった」と言ってくださったご家族もありました。何て貴重な経験をさせてもらっているのだろうと有難く思います。

病気や障害があっても、最期のその日まで自分らしく生きてほしい。そんな思いを込めながら、今後もきめ細かな在宅医療をもって支え続けていきたいと思ひます。

## あんじょうの元気な子どもたち

# 元気っ子アルバム



藤崎わこちゃん(1歳)

毎日元気にごはんを食べて、たのしく遊んで、これからもいっぱい笑って過ごそうね！  
(美園町)



梅本あかりちゃん(1歳)

苺が大好き！苺の様にたくさん笑顔の実を付けて行ってね！そして、みんなの心に「あかり」を灯してね！  
(姫小川町)



山添翔暉くん(2歳)、  
琥也くん(7カ月)

じーじ、ばあば、いつもありがとう！兄弟仲良く、元気に育ってね。  
(福釜町)



稲垣柊汰くん(1歳)

いつもニコニコの柊汰♡歩けるようになり家中を探検！大きな声で報告してくれるね♪お散歩も行こうね♡  
(住吉町)

「元気っ子アルバム」に掲載する写真を募集しています。掲載方法の問合せは、電話かEメールで広報広聴係 (☎71)2202 / info@city.anjo.lg.jp) へ。右 QR コードからメールで問合せ可能です。



# フオトで de クイズ



## レゴロボットプログラミング講座



日 2月11日 場 アンフォーレ

組み立てキットで作った二輪車に、スピードや駆動性等のプログラミングデータをダウンロードして走らせました。参加した小学生は「将来はプログラマーになって新しいものを創り出したい」と話していました。



## 第33回安城市民デンパーク駅伝大会



日 2月11日 場 デンパーク及び周辺道路

子どもから大人まで、8つの部門に分かれて263チーム1310人が参加。選手たちは沿道に駆けつけた多くの人たちからの応援を受け、チームの熱い思いが詰まったたすきをつなぎました。



## ケンサチフォーラム



日 2月17日 場 市民交流センター

平成29年度からスタートした「ケンサチグランプリ」事業。「健幸(ケンサチ)」実現のための農業体験、健康測定、ランニングイベント等、市民団体等が実施した事業についての発表がありました。



## 200日間自転車無事故無違反ラリー表彰式

日 2月14日 場 市役所

昨年5月から12月までラリーを実施し、無事故無違反を達成した明祥・桜井・東山中学校と安城農林・安城東・安城学園高等学校、安城生活福祉高等専修学校、安城特別支援学校が表彰を受けました。

## 「〇〇〇年」

全国から480点もの応募があった第2回新美南吉絵本大賞。この事業は、新美南吉の生誕何年を記念して行われた事業でしょう。

正解者の中から抽選で5人に、記念品を差し上げます。クイズの答え・住所・氏名・年齢・感想をはがき、又はEメール(表題を「フォトでクイズ回答」)に記入し、4月20日(金)までに秘書課広報広聴係へ。(送付先詳細は裏表紙下部に記載) 3月1日号の答え:「桜井凜」 ※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。



### 第2回安城市新美南吉絵本大賞表彰式

日 2月17日 場 アンフォーレ

新美南吉生誕105年の記念事業。全国から480点の応募があり、大賞受賞の竹中豊秋さん(大阪府。写真一番左)はじめ、入賞者を表彰しました。大賞作品は絵本化し、8月頃から4カ月健診を受診した子に配布します。



### 市民活動交流会2018 in 安城

日 2月18日 場 市民交流センター

NPOや町内会等18の市民団体が協働事例の発表や展示による活動の紹介を行いました。参加者は環境、国際交流、スポーツ等、様々な分野の活動に触れ、情報交換をすることにより市民活動の輪が広がりました。



### 卒業証書授与式

日 3月6日 場 市内中学校

市内8中学校で1970人が卒業を迎えました。明祥中学校では、卒業証書を授与された卒業生の代表2人による答辞の中で、3年間の思い出や先生、両親への感謝が語られ、感涙の卒業式となりました。



### AEDを使った人命救助者に感謝状

日 2月23日 場 安城消防署

会社の寮で送迎バスの運転手が心肺停止に陥り、アイシン・エイ・ダブリュ(株)の社員4人と寮を運営する(株)アイシン・コラボの社員がAEDを使って救命。衣浦東部広域連合消防局から感謝状が贈られました。